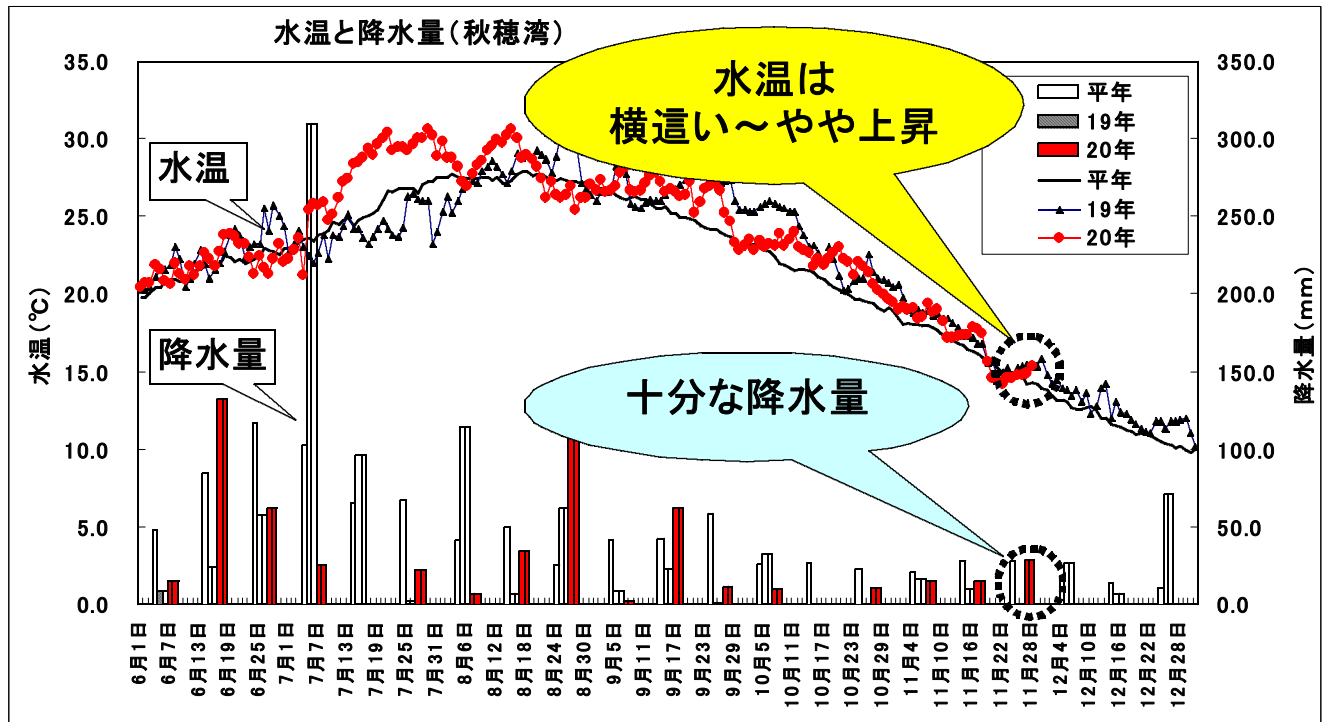


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

11月中旬以降、急激に低下していた水温は横這い～やや上昇傾向に転じました。11月28日の秋穂湾の水温は15.3℃(前年比-0.1℃)となっています。各漁場の11月27日の水温は下関地区13.0～13.6℃、宇部地区で11.8～14.5℃、防府地区10.5～11.2℃です。11月中旬以降、まとまった降水が散発的に見られ、前年を大きく上回る降水量となっています。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO <sub>4</sub> -P
下関地区	平均148ガンマ(低143～高153ガンマ) 平年比338%	平均13ガンマ(低13～高14ガンマ) 平年比263%
宇部地区	平均24ガンマ(低8～高235ガンマ) 平年比45%	平均9ガンマ(低7～高16ガンマ) 平年比53%
防府地区	平均41ガンマ(低31～高52ガンマ) 平年比108%	平均11ガンマ(低11～高11ガンマ) 平年比133%

2 養殖状況

〈王喜地区〉まもなく生産体制に入る予定。色は良い。

〈高泊地区〉タンチサイは3回目の摘採中、珪藻の付着が目立ち始めた。今後は順次在来種に切り替える予定。

〈宇部地区〉早い人では22日頃から摘採を開始した。色は地点により差があり。一部で葉体の流出が発生。珪藻の付着が目立つ。

〈藤曲浦地区〉一部で葉体の流出が見られ、やや遅れ気味。近日中に摘採可能。色調は良い。

〈防府地区〉色調は良い。早くて12月2日頃から摘採可能。

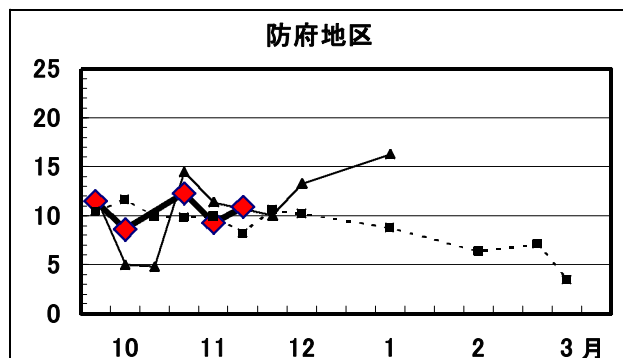
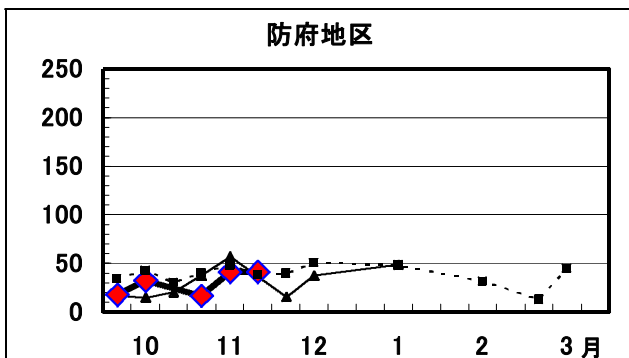
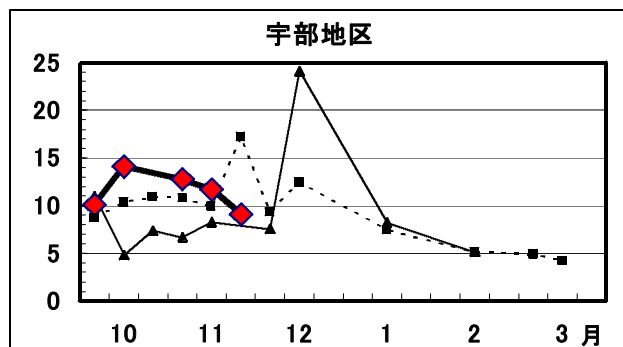
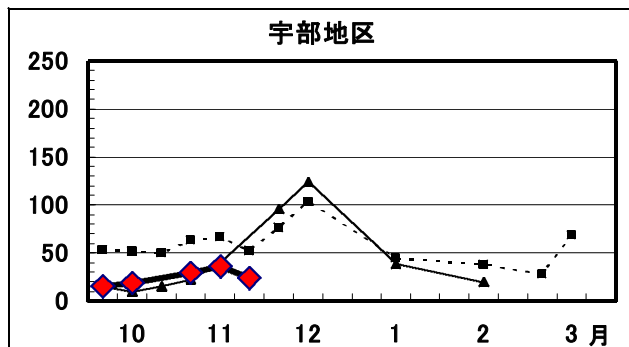
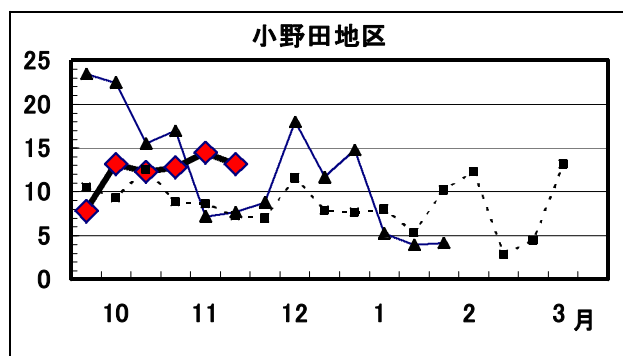
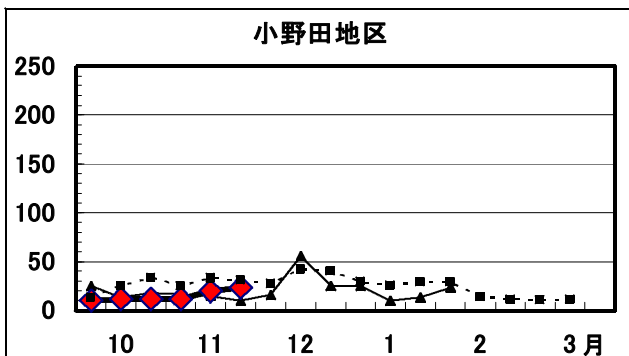
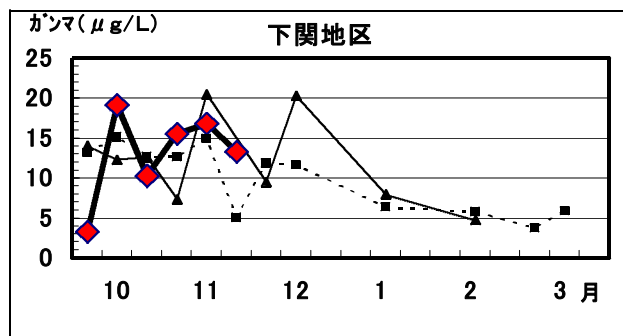
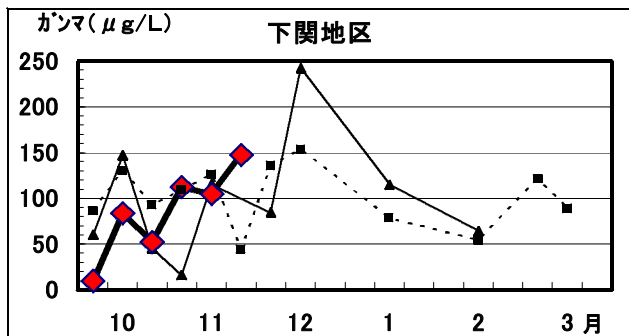
3 注意事項

各地で珪藻(リクモホーラ)の付着が目立ちます。弱った葉体は特に影響を受けやすく、葉体縁辺部にチヂレが生じ、ヒキも弱くなってきます。

栄養塩調査結果(11月28日)

(DIN)

(PO<sub>4</sub>-P)



◆—20年度、▲—昨年度、■…10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)